

職員における新型コロナウイルス感染症の発生について

美希病院に勤務する職員 1 名（以下「職員 A」）が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたのでご報告いたします。なお、この感染確認による診療体制への影響はございません。

1. 感染の確認状況

3 月 7 日時点で、同居家族に新型コロナウイルスに感染したことが判明。職員 A は直ちに PCR 検査にて陰性を確認しつつ保健所の指導のもと自宅療養を開始していた。11 日になり自宅療養中の同居家族に症状がみられたため検査を実施し陽性が判明した。職員 A も 12 日に PCR 検査を行った結果、同日に陽性であることが判明したものの。

2. 病院の対応について

- ・職員 A の同居家族の陽性が判明した時点で、直ちに職員の行動歴から接触のあった職員及び入院患者さんを抽出し健康観察を実施している。
- ・既に自宅療養中につき 3 月 6 日以降での院内での接触は一切ないため、陽性が確認された時点で、当院における濃厚接触に該当する者はいない。
- ・感染経路等の調査については、所轄保健所に協力していく。
- ・職員のマスク着用や手指衛生等の標準予防策の徹底及び感染管理担当医師（ICD）の指示に基づき引き続き健康観察を徹底していく。

3. 今後の診療について

職員 A は、当院勤務後の 5 日間を経過したのちの陽性判明であり、同居家族に新型コロナウイルスに感染したことが判明時点で自宅（待機）療養としていた。また、その他の接触者に現在症状を訴えるものは出ていないことや、マスク着用や手指衛生等の標準予防策の徹底していることから、外来・入院ともに通常診療を継続する。

2022 年 3 月 12 日
美希病院 院長 白木豊